

どんぐり山行通信 金時山

第50号

2010年2月20日(土)

晴れ

参加者 20名

きんときさん(1213m)

鶴ヶ島



どんぐり山行会

今年の初山行は坂田の金時、金太郎の金時山。今朝は冷え込んで、バスを待つ間寒さに震える。東富士道路に入ると車窓から富士山がくっきりと見えだす。さっそくデジカメ



でパチリ。9時過ぎ乙女口からスタート。なれない手つきでアイゼンを着け、冬枯れの木立をぬって登り始める。さくさくと雪道を歩くのは快適だ。厚着なのですぐ汗ばんでくる。富士山が雲間に見え隠れしているのを横目に2時間で山頂到着。金時



娘の小屋付近は登山客でいっぱい。冷たいおにぎりをほおぼって熱いお茶を飲む。金時のまさかりを拝借して記念写真を撮る。あまり休むと冷えるので出発だ。南面のぬかるみを下りはじめる。下りは1時間強のコースで女性メンバーは軽

やかに降りて行くが、後方の男性に休憩を要求するものの、お姉さんえなないふりをしてスイスイと行葉を吐きながらよれよれで泥道ん達。レディース隊員よ、よく聞しないと明日は我が身だぞ」。下着を報告して帰途につく。帰りの富士山に見送られて、お山にさよ



隊員たちはバテて、先頭ん方はこれを無視。聞こく。ぶつぶつと呪いの言と格闘する哀れなおじさけ「おじいさんを大事に山口の公時神社に無事乗バスで、藍色に染まったうなら。

ましたか?***

***山岳保険の手続きは済み

万が一の遭難や怪我に役立ちますので是非ご加入を。次回山行時レシートお持ちください。会から補助が出ます。(作成 伴)

